

昭和小まなび通信



～ 学校・家庭・地域で はぐくむ昭和の子どもの夢・未来 ～
「学力充実・向上」編

H23.6.22

「質の高い学力」の定着を目指し、 昭和小学校の研究がスタート!

学力には3つの要素があります。中央教育審議会の答申では、学力の重要な要素として、

- 1 基礎的・基本的な知識・技能
- 2 知識や技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力（活用する力）
- 3 学習への意欲

が示され、この3つがそろって高まることが大切です。この要素が一体となって高まった学力は、「質の高い学力」と言われ、昭和小学校では、この学力を目指して取組を進めています。具体的には・・・

1 基礎的・基本的な知識・技能の習得（例）

学びタイム S (シート)

月・火・木・金曜日
清掃後15分間実施

「家庭学習の手引き」
による家庭との連携

学習時間ののりず
80～90分

学習の主なポイント

こと	国語
読むこと	はつきりした声で
書くこと	正しく
聞くこと	要旨をとらえながら

学習時間
学習方法
保護者のか
かわり方
等

学びタイム L (ロケ)

全学年 週1～2時間実施

2 「活用する力」を形成（例）

コミュニケーション能力
育成の取組

「ひろば」での学年・委員会発表

操作・実験など
具体的活動を大切にした学習

「書く活動」を
大切にした学習

3 学習意欲の高揚（例）

学級づくり

あつたかハート郵便の取組

少人数指導

「分かる実感」「学習の大切さ」
の認識を持たせる。

学習環境づくり

声の大きさ・
話形などの約
束、落ち着いた
学習環境を
整えることを
大切にする。

声のボリューム
1 2 3 4
思いやり
いかり伝えよう

これらは、本年度の取組の1つの例です。子どもたちの頑張りを励ましながら、ご家庭の皆様と連携しながら丁寧に進めていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。